

デジタル U 型スケール

DP-6101U

取扱説明書



信頼・技術・創造
大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要なときにお読みください。

はじめに

この度は、デジタルU型スケール“DP-6101U”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このはかりは、工場でのご使用はもちろんのこと、鮮魚・青果関係・農家等の幅広い分野でお使いいただけます。また、計量だけでなく、作業者の用途に合わせた設定ができる「マルチファンクション機能」やオプションでの「無線通信機能」など画期的な機能を搭載しております。

この“DP-6101U”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目次






	頁
1章 ご使用前にお読みください	
1-1. 安全に正しくお使いいただくために	3
1-2. 使用上の注意とお願い	5
1-3. このような機能があります	6
1-4. 製品の構成	7
1-5. 各部の名称	7
1-6. はかりの性能を維持させるために	8
2章 ご使用前の準備	
2-1. はかりの組み立て	8
2-2. 乾電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法	9
2-3. 設置場所について	9
2-4. 表示部及びキー操作部について	10
3章 基本操作について	
3-1. 計量のしかた	11
3-2. 電源オフのしかた	11
3-3. 零点リセットのしかた	11
3-4. 風袋引きのしかた	12
3-5. 総量・正味量の切り替えかた	12
3-6. 風袋引きの取り消しかた	12
3-7. プリセット風袋引きのしかた	13
3-8. プリセット風袋引きの取り消しかた	13

	頁
4章 ユーザパラメータについて	
4-1. ユーザパラメータについて	1 4
4-2. ユーザパラメータへの入りかた	1 4
4-3. ユーザパラメータ表	1 5
4-4. 各ユーザパラメータの説明	1 7
5章 マルチファンクション機能について	
5-1. マルチファンクション機能について	1 9
I. 定量計量機能	1 9
II. チェッカ機能	1 9
III. ランク選別機能	2 0
IV. 計数機能	2 0
6章 マルチファンクションの設定方法	
6-1. マルチファンクションタイプの変更方法	2 1
6-2. 品種データを登録する	2 2
I. 定量計量機能	2 2
II. チェッカ機能	2 3
III. ランク選別機能	2 4
IV. 計数機能	2 6
6-3. 品種データを呼び出し作業を行う	2 7
I. 定量計量機能	2 7
II. チェッカ機能	2 8
III. ランク選別機能	2 9
IV. 計数機能	3 1
7章 使用地区補正と分銅校正方法について	
7-1. 使用地区補正について	3 2
7-2. 使用地区補正用のユーザパラメータについて	3 2
7-3. 使用地域別の重力加速度補正について	3 3
7-4. 分銅校正方法について	3 5
8章 オプションについて	
8-1. オプションについて	3 6
9章 その他	
9-1. 表示エラーについて	3 7
9-2. 仕様書	4 1
9-3. 外観寸法図	4 3





1-1. 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を防止するためのものです。
また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 禁止	してはいけないことを表しています。
 強制	しなければならないことを表しています。

●この製品のご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

 危険	
 ：感電事故を避けるために	ACアダプタのコードは、足、運搬車等の車輪で踏まないようにしてください。 ACアダプタの抜き差しは、ACアダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。
 ：爆発、引火事故を避けるために	防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物等の存在する場所での使用は避けてください。
 ：火災、感電事故を避けるために	万一煙が出ている、異臭がする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

警告

- ⊘ : 本器を落とさない。また立てかけない。

移動中に本器を落とすと、故障の原因となります。また、本器を立てかけておくと、倒れて故障する恐れがありますので、ご注意ください。

- ⊘ : 不安定な場所で使用しない。

傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。

- ⊘ : はかりの隙間、穴等に指を入れない。

ケガ、故障の原因になります。

- ⊘ : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。

毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。

注意

- ⊘ : 指定以外の電池を使用しない。

電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。

- ⊘ : 電池を火や水の中に入れたり、加熱したりしない。

破裂する可能性があります。

- ❗ : 電池の極性は指示通りに装着してください。

液漏れ、破裂する可能性があります。

- ⊘ : 電池をなめたり口に入れない。

電池を小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

- ⊘ : 電池が切れたまま放置しない。

電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。

- ⊘ : 本器の分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。

- ⊘ : 本器に水をかけない。

はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

- ⊘ : ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しない。

計量不良の原因になります。

1-2. 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (5) シンナー・ベンジン等では拭かないでください。
- (6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手等を負傷する危険があります。
- (7) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機等）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境－10℃～+40℃，30%RH～85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高湿度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫等の冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

●電池について

- (1) アルカリ乾電池とマンガン乾電池をまぜて使用しないでください。まぜて使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れサインが表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、4本全て新しい電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 乾電池の交換の際は、極性（＋、－）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) ACアダプタ使用時は、必ず乾電池をはかりから取り外してください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) 本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

●廃棄について

- (1) 本製品を廃棄する場合
本製品は、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロファンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

始業時点検のお願い


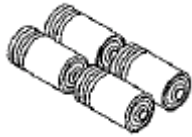
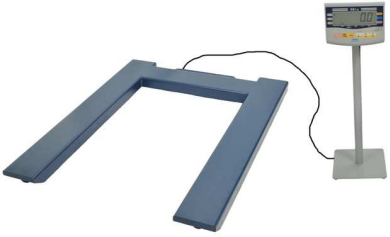

計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

1-3. このような機能があります

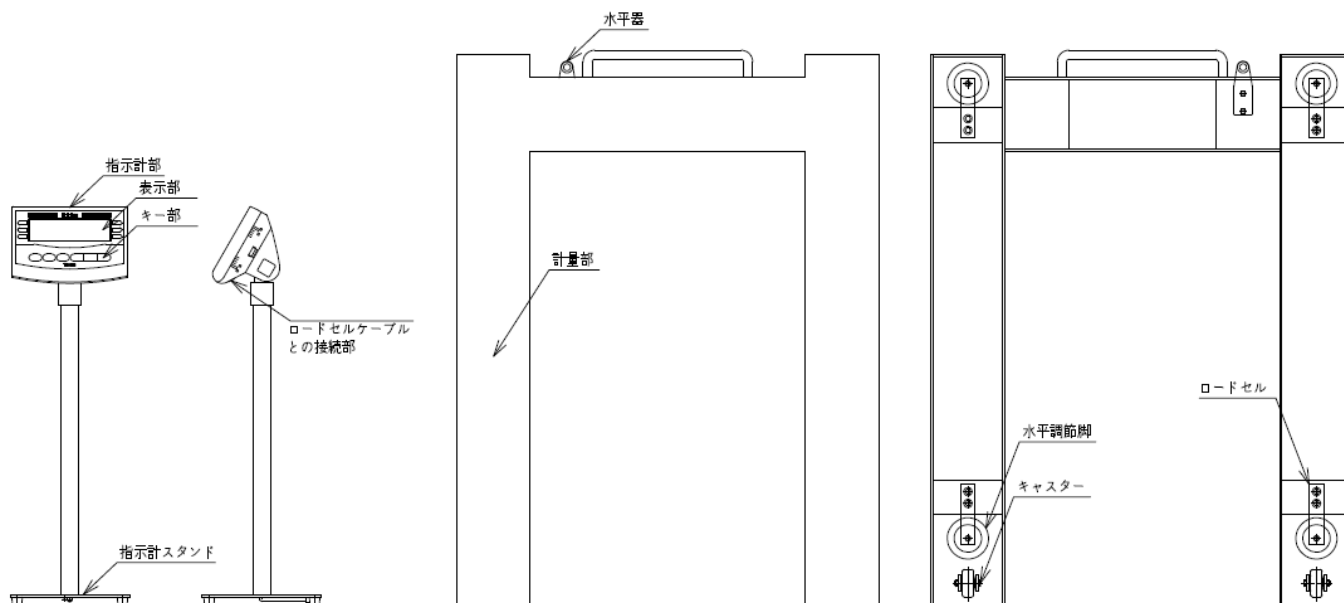
DP-6101U シリーズには、下記のような機能があります。作業の目的に応じてお役立てください。

目的	方法
【オートオフ機能】 はかりの電源を自動的にオフさせたい (乾電池使用時のみ)	出荷時設定は 15 分です。 ユーザパラメータ設定により変更できます。
【風袋引き機能】 計量物または容器の質量を 0 表示させたい	風袋キーを使ってワンタッチで風袋引きができます。
【プリセット風袋引き機能】 特定の質量にて風袋引きを行いたい	風袋キーと設定キーを同時に押すと、風袋値を入力 することができます。
【総量・正味量切り替え機能】 計量物の総量または正味量が知りたい	総量・正味量キーを使って表示を切り替えることが できます。
【定量計量機能】 パック詰め作業の歩留まり率を向上させたい	過不足量を表示しますので、歩留まりの向上に役立ち ます。最大 99 品種のデータ登録ができます。
【チェッカ機能】 目標質量に対して適量であるか確認したい	現在の入れ目が目標質量に対して軽量・適量・過量 であるか、瞬時に把握することができます。 最大 99 品種の上下限登録ができます
【ランク選別機能】 計量物をより効率よくランク選別したい	加算式、減算式のランク選別ができます。 15 ランクの設定で最大 12 品種、2 ランクの設定で あれば最大 66 品種のデータ登録ができます。 ランク選別時は通常の見量よりも細かい見量で設定 することができます (P41 「ひょう量系列」ご参照)
【計数機能】 計量物の個数を瞬時に把握したい	質量から品物の個数を計算します。 個数チェックなどに最適です。

1-4. 製品の構成

付属品	はかり本体	オプション
<ul style="list-style-type: none"> ●取扱説明書、保証書  <ul style="list-style-type: none"> ●乾電池  <ul style="list-style-type: none"> ●水平調節脚（4本） 		<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタ 

1-5. 各部の名称



1-6. はかりの性能を維持させるために

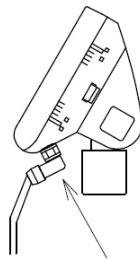
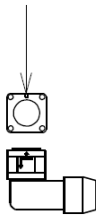
- 計量部カバーを洗浄する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布等で汚れを拭き取ってください。布等を湿らす際、海水、汚れた水、不純物が入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。万一、誤って分解したときは必ず弊社へ連絡願います。
- 本製品を落としたり、テーブルなどの固いものにぶついたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。パッキンに異物が付着すると、防滴性を損なう原因になることがあります。
- 乾電池交換後、ケースは確実に締めてください（乾電池交換方法参照）。
- 表示部、キー部、ゴム部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

第2章 ご使用前の準備

2-1. はかりの組み立て

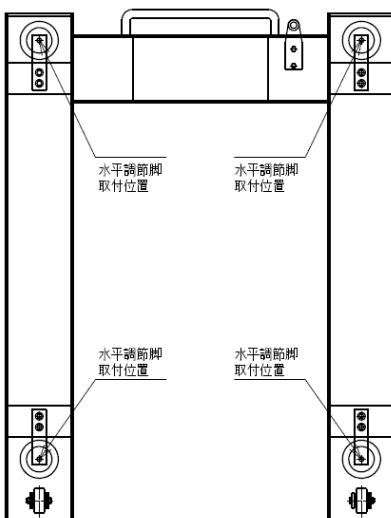
指示計と計量部の接続のしかた

ケーブル先端の矢印と指示計側コネクタの目印を合わせます。



プラグの先端を左に回しながら“カチッ”なるまで差し込みます。

水平調節脚の取り付けかた



計量部を裏返して、所定の位置（4箇所）に付属の水平調節脚を取り付け、水平調節脚のナット部を回転させて、高さ調整を行ってください。

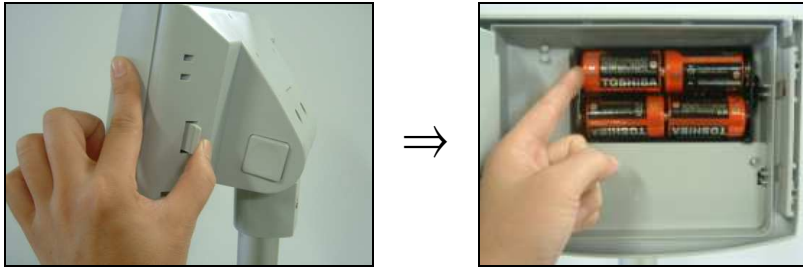
注意) 水平調節脚を高くしすぎると、はかりの性能を損なう恐れがありますので、ご注意ください。

(注意) 計量部を床に下ろすときは、ゆっくりと床に着地させてください。床に付く前に手を離して計量部を落とすと、はかりが故障する危険性が高まります。

2-2. 乾電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法

乾電池

- ①指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
- ②ケースを開けると単1乾電池4本がありますので、電池を交換してください。
注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。
使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。
注2) 性能の異なる乾電池（マンガン電池とアルカリ電池）を一緒に使用しないでください。



ACアダプタ

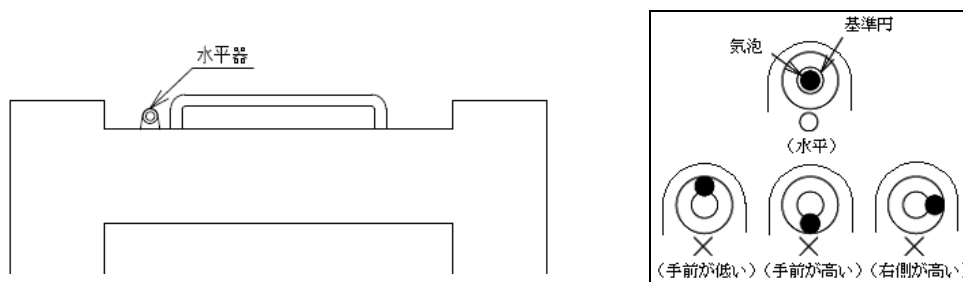


ACアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用されると、故障の原因になります。
乾電池との併用はできませんので、必ず全ての乾電池を取り外してからご使用ください。
指示計下部にACアダプタのプラグをしっかりとし込んでください。

2-3. 設置場所について

はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。
また、がたつきがあっても正しい計量できません。
※注意) はかりは傾いた床に置かないでください（水平調整できる範囲を超える場合）。

はかり本体底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心にくるよう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください（右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります）。









(注意) 計量部を床に下ろすときは、ゆっくりと床に着地させてください。床に付く前に手を離して計量部を落とすと、はかりが故障する危険性が高まります。

2-4. 表示部及びキー操作部について

表示部





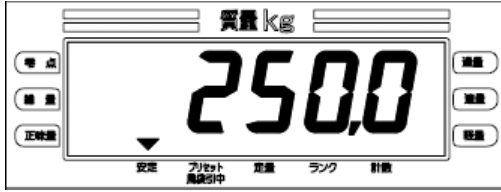
キー部 (質量表示時)

	電源 ON/OFF キー 電源を入れるとき、押すと電源が ON します。 電源を切るときは、電源が切れるまで押し続けます。
	零点リセットキー 計量前、はかりの上に何も載っていないときに零点がずれ、零点サインが点灯していないとき、押すと零点をリセットします。
	風袋引きキー 計量物を入れる容器の質量を 0 にしたいとき、押すと風袋引きします (ワンタッチ風袋引き)。
	※キー (アスターキー) あらかじめユーザパラメータで選択された機能に切り替えます。
	設定キー プリセット風袋引きの数値を設定したり、オプション使用時にデータを送信したりします。
	総量正味量キー 風袋引中、押すと総量または正味量を表示します。



第3章 基本操作について

3-1. 計量のしかた




例) 電源 ON して、250kg の計量物を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p> を押してください。</p> <p>全ての表示が点灯し、0 を表示します。</p>	
②	<p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに計量物を載せてください。</p> <p>計量物の質量 (250kg) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。</p>	

3-2. 電源オフのしかた

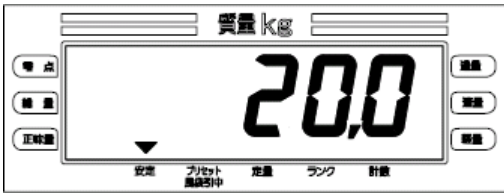

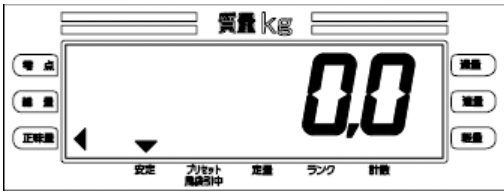
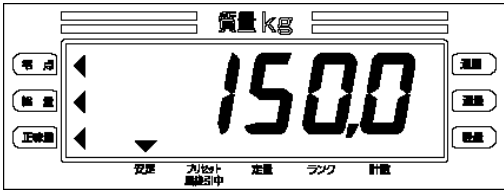
	操作説明	表示内容
①	<p>電源が切れるまで  を押し続けてください。</p> <p>電源がオフします。</p>	

3-3. 零点リセットのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p> を押してください。</p> <p>零点をリセットし、0 を表示します。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 


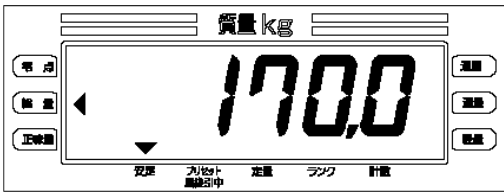
3-4. 風袋引きのしかた

例) 20kg の容器を風袋引き後、150kg の計量物を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	容器をはかりに載せてください。 表示部には容器の質量 (20kg) を表示します。	
②	安定サインが点灯したら  を押します。 正味量サインが点灯し、0 を表示します。	
③	計量物を載せてください。 容器の質量を差し引いた計量物の正味質量 (150kg) が表示されます。	




3-5. 総量・正味量の切り替えかた

例) 20kg の容器量と 150kg の計量物の総量を表示する場合

	操作説明	表示内容
①	風袋引き中に  を押してください。 総量と正味量を切り替えることができます。	

3-6. 風袋引きの取り消しかた



例) 2kg の容器を取り除き、風袋引きを取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	はかりから容器を取り除いてください。 容器の質量 (20kg) をマイナス表示します。	
②	 を押してください。 正味量サインが消灯し、0 を表示します。	

3-7. プリセット風袋引きのしかた 例) 15kg の風袋値を設定し、150kg の計量物を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>設定 を押しながら 風袋 を押ししてください。</p> <p>風袋値入力画面が表示されます。</p> <p>以前にプリセット風袋引きを使用されている場合は、前回設定した風袋値が表示されます。</p> <p>前回設定した風袋量を変更しない場合、数値は入力せずに 設定 を押ししてください。前回の値で設定されます。</p>	
②	<p>風袋値を「15.0」に設定してください。</p> <p>零点 : 設定風袋値の桁を右へ移動します</p> <p>風袋 : 設定風袋値を「+1」します</p> <p>* : 設定風袋値を「-1」します</p> <p>設定後、設定 を押ししてください。</p> <p>※ 最小桁は目量単位で数値が切り替わります。</p>	
③	<p>プリセット風袋値の設定が完了となり、風袋量 15kg を引いた状態での計量が可能となります。</p>	
④	<p>例) 15kg の風袋物を載せて 150kg の計量物を載せた場合、135kg と表示されます。</p>	

3-8. プリセット風袋引きの取り消しかた 例) 1.5kg の風袋量を取り消す場合



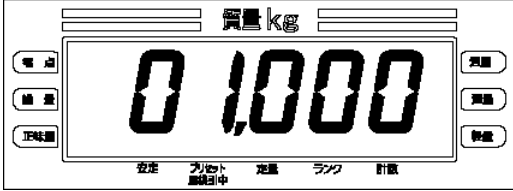

	操作説明	表示内容
①	<p>はかりから計量物を取り除いてください。</p> <p>風袋量分 (15kg) をマイナス表示します。</p> <p>※はかりに何も載ってない状態でないと、風袋量の取り消しはできません。</p>	
②	<p>風袋 を押ししてください。</p> <p>正味量サインが消灯し、0 を表示します。</p>	






第4章 ユーザパラメータについて

4-1. ユーザパラメータについて

DP-6101Uには、ユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

4-2. ユーザパラメータへの入りかた

	操作説明	表示内容
①	 を押しながら  を押してください。 ユーザパラメータ設定 画面に移ります。	
②	ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で行います。 設定が完了後、計量モードに戻るには、一度 電源をオフし、再び電源をオンしてください。 (重要) 設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず  を押して次の番号に進んでください。数値を変えただけで電源をオフしても、設定値は変更されません。	

-  : 次のパラメータ項目へ進みます。
-  : パラメータの設定を「+1」します
-  : パラメータの設定を「-1」します
-  を押しながら  : 前のパラメータ項目へ戻ります。

4-3. ユーザパラメータ表

注 1) #01 のマルチファンクションタイプを変更した場合、変更前のデータは全て消去されます。

注 2) #02 のランク設定数を変更した場合、変更前のデータは全て消去されます。

注 3) #20 の設定目量を変更した場合、変更前のデータは全て消去されます。

番号	名称	設定値：機能説明
#01	マルチファンクションタイプの選択	000：マルチファンクション機能停止（出荷時設定） 001：定量計量機能 002：チェッカ機能 003：ランク選別機能 004：計数機能
#02	ランク数の設定 ※音声ランク選別機能使用時は#02 を変更してもランク数は 10 個に固定されます	000：設定禁止 001～015：(006 出荷時設定)
#04	ランク選別のタイミング	000：非安定時でもランク表示 001：安定時のみランク表示（出荷時設定）
#05	オートオフ時間の設定（分） ※電池使用時のみ有効	000：オートオフしない 001：5 分後オートオフ 002：10 分後オートオフ 003：15 分後オートオフ（出荷時設定） 004：30 分後オートオフ 005：60 分後オートオフ
#06	ジャーナルプリンタの使用 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (000 出荷時設定) 001：する
#07	表示値点減の選択 (チェッカ、ランク選別機能用パラメータ)	000：表示値を点減させない（出荷時設定） 001：軽量時に表示値点減 002：適量時に表示値点減 003：過量時に表示値点減 004：軽量または、過量時に表示値点減
#08	ランクの加算式／減算式切替え	000：加算式ランク選別機能 001：減算式ランク選別機能（出荷時設定） 002：加算式マトリクス組合せ機能 003：減算式マトリクス組合せ機能 ※002、003 はオプション機能用パラメータ
#09	使用地域補正	取引証明以外用のパラメータです
#10	はかり ID の設定 (オプション機能用パラメータ)	001～099：(000 出荷時設定)
#11	通信のタイミング	000：通信機能を使用しない（出荷時設定） 001：自動送信（安定時送信） 002：自動送信（安定後取り除き送信） 003：手動送信（設定キーで送信） 004：適量自動送信（適量時送信） 005：適量手動送信（適量時送信） 006：連続送信
#12	リレー出力 (オプション機能用パラメータ)	000：零点リセット(出荷時設定) 001：加算
#13	通信タイプの選択 (オプション機能用パラメータ)	000：Bluetooth 通信 001：ZBee 通信 002：RS232C 出力 003：USB メモリ 004：Bluetooth 無線プリンタ 005：通信なし(出荷時設定) 006：音声ユニット

番号	名称	設定値：機能説明
#14	通信内容の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：正味量 (出荷時設定) 001：正味量, 風袋量, 総量 002：正味量, 風袋量
#15	通信速度 (オプション機能用パラメータ)	000：9600bps (出荷時設定) 001：2400bps 002：4800bps 003：9600bps 004：19200bps 005：38400bps
#16	キャラクタ長 (オプション機能用パラメータ)	000：8ビット (出荷時設定) 001：7ビット
#17	パリティ (オプション機能用パラメータ)	000：なし (出荷時設定) 001：奇数 002：偶数
#18	ストップビット長 (オプション機能用パラメータ)	000：1ビット (出荷時設定) 001：2ビット
#19	印刷時、合計値のみ印字の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (出荷時設定) 001：する
#20	設定目量の切り替え (ランク選別機能用パラメータ)	000：通常目量 001：詳細設定目量 (出荷時設定)
#23	送信時 Send 表示 (オプション機能用パラメータ)	000：送信時に Send 表示しない 001～008：データ送信時、指定秒数 Send 表示 (001 出荷時設定)
#26	通信時、日時データ付加の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (出荷時設定) 001：する
#27	マルチファンクション設定値付加の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：しない 001：する (出荷時設定)
#28	プリンタ印字紙送り量の設定 (オプション機能用パラメータ)	000：なし (出荷時設定) 001～015：指定行空送り
#29	文字選択 (オプション機能用パラメータ)	000：日本語 (出荷時設定) 001：アルファベット
#C3	ゼロ送信 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (出荷時設定) 001：する

4-4. 各ユーザパラメータの説明

【番号#01】 マルチファンクションタイプの選択

DP-6101 で搭載されている「定量計量機能」「チェッカ機能」「ランク選別機能」「計数機能」を選択します。
注) マルチファンクションタイプを変更した場合、変更前のデータは全て消去されますので、ご注意ください。

【番号#02】 ランク数の設定

ランク設定数を制限することで、登録品種数を増やすことができます。

ランク設定数と登録品種数の関係は下記の通りです。

注) ランク設定数を変更した場合、変更前のデータは全て消去されますので、ご注意ください。

ランク設定数	登録品種数
02	66 品種
03	49 品種
04	39 品種
05	33 品種
06	28 品種

ランク設定数	登録品種数
07	24 品種
08	22 品種
09	19 品種
10	18 品種
11	16 品種

ランク設定数	登録品種数
12	15 品種
13	14 品種
14	13 品種
15	12 品種

【番号#04】 ランク選別のタイミング

ランク選別機能使用時に、非安定時でもランク値を表示することができます。

例えば、液体物を加算式でランク付けする場合、常にランクの変動を監視することができます。

【番号#05】 オートオフ時間の設定 (分)

オートオフ時間を変更することができます。

【番号#06】 ジャーナルプリンタの使用

オプションのジャーナルプリンタを使用するときに設定します。

【番号#07】 表示値点減の選択

定量計量機能、チェッカ機能、ランク選別機能使用時に、画面に表示された数値を点減させることができます。

例えば、適量時に点減させることで、判定結果がより明確になります。

【番号#08】 ランクの加算式/減算式切替え

ランク選別機能の「加算式」「減算式」を設定します。また、オプション機能を使用したときに、加算式マトリクス組合せ機能と減算式マトリクス組合せ機能を設定します。

【番号#09】 使用地域補正

取引証明以外用のはかりで使用地域を変更するときに設定します。詳しくは P.34 をご覧ください。

【番号#10】 はかり ID の設定

オプションの通信機能を使用したとき、はかりに機器番号を設定することができます。

複数台のはかりをパソコン上で管理する場合に使用します。

【番号#11】 通信のタイミング

オプションの通信機能を使用したとき、データを送信または書込するタイミングを指定します。

【番号#12】 リレー出力

オプションのリレー出力を使用するときに設定します。

【番号#13】 通信タイプの選択

オプションの通信機能の種類を設定します。

【番号#14】 送信内容の選択

オプションの通信機能を使用したとき、送信データ（正味量、風袋量、総量）を選択することができます。

【番号#15～18】

オプションの通信機能を使用したときに使用するパラメータです。

【番号#19】印刷時、合計値のみ印字の選択

オプションの無線プリンタに関するパラメータです。

ランク選別機能で各ランクの合計（総計）のみを印字することができます。

【番号#20】設定目量の切り替え

ランク選別機能を使用したとき、詳細設定目量（通常目量より小さい目量で設定）で設定するか通常目量で設定するかを切り替えます。

注）設定目量を変更した場合、変更前のデータは全て消去されますので、ご注意ください。

【番号#23】データ送信時 Send 表示

オプションの通信機能を使用したとき、データが送信されたことを示すため、送信後、画面に「Send」と表示させることができます。

【番号#26】送信時、日時データ付加の選択

オプションの通信機能を使用したとき、計量結果と一緒に日付と時刻を送ることができます。

【番号#27】マルチファンクション設定値付加の選択

オプションの通信機能を使用したとき、計量結果と一緒に設定値を送ることができます。

【番号#28】プリンタ印字紙送り量の設定

オプションのジャーナルプリンタと無線プリンタに関するパラメータです。

印字したあとの紙送り行数を設定します。

【番号#29】文字選択

オプションの通信機能を使用したとき、文字を英記に変えることができます。

【番号#C3】ゼロ送信選択

オプションの通信機能を使用したとき、質量 0.00kg のデータを送ることができます。

ゼロ送信を行う場合は、#11 の通信のタイミングを「003：手動送信」に設定してください。

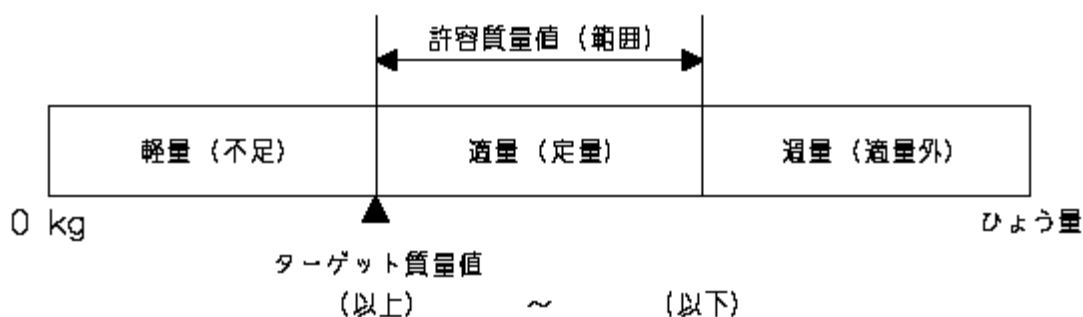
第5章 マルチファンクション機能について

5-1. マルチファンクション機能について

マルチファンクション機能とは、よりスピーディーで正確な計量作業をサポートするための機能です。

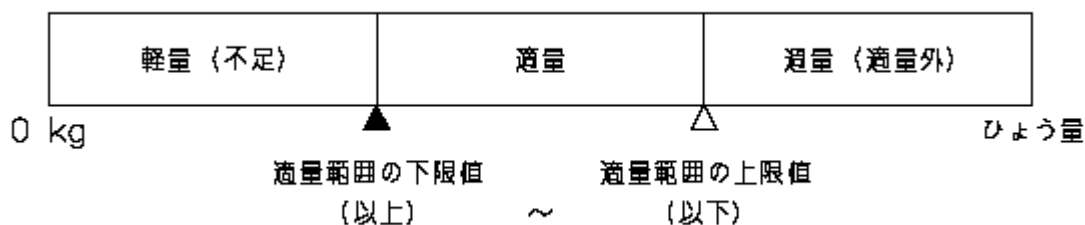
I. 定量計量機能

用途	定量詰め作業
計量方式	ターゲット質量値をはかりに記憶させ、その値をマイナス表示します。 例) ターゲット質量値=10kgの場合、表示には-10.00と表示します。
メリット	品物の投入量が目瞭然となり、作業ミスを予防します。
設定値	①ターゲット質量値 ②許容質量値
最大品種登録数	99品種



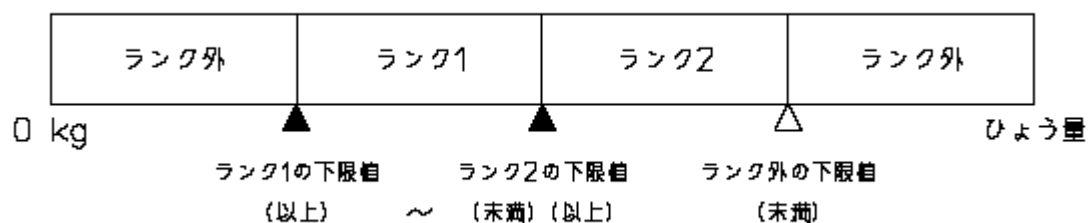
II. チェッカ機能

用途	チェック作業
計量方式	上下限值を設定し、品物の軽量・適量・過量を判別します。
メリット	品物が適量かどうか一目でわかります。
設定値	①適量範囲の下限値 ②適量範囲の上限値
最大品種登録数	99品種



Ⅲ. ランク選別機能

用途	ランク選別作業
計量方式	あらかじめ、各ランクに相当する質量範囲をはかりに記憶させ、記憶した値に基づいてランクを表示します。
選別方式1 加算式ランク選別方式	はかりに載せた品物の質量に応じて、ランク選別をします。
選別方式1 減算式ランク選別方式	はかりに載せた多くの品物の中から、取り除いた品物の質量に応じてランク選別します。
メリット	①品物のランクが一目瞭然となり、作業ミスを予防します。 ②品物が適量かどうか一目でわかります。
設定値	①ランクの下限值 ②ランク外の下限值
最大品種登録数	66 品種（2 ランク/1 品種） 12 品種（15 ランク/1 品種）



※ランク選別時は通常の見量よりも細かい見量で設定することができます（P42「ひょう量系列」ご参照）。ただし、最小設定値は4見量となりますので、ランク1は4見量以上の値を設定してください。通常の見量で設定したい場合は、ユーザパラメータ#20を0に設定してください。

Ⅳ. 計数機能

用途	計数作業
計量方式	定数の品物（10、20、50、100、200個）から1個当たりの質量を求め、品物全体の個数を計算します。
メリット	品物の個数が一目でわかります。
設定値	なし
最大品種登録数	1 品種

第6章 マルチファンクションの設定方法

6-1. マルチファンクションタイプの変更方法

	操作説明	表示内容
①	<p> を押しながら  を押ししてください。</p> <p>ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p>	
②	<p> を押して、マルチファンクションタイプを選択します。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>000：マルチファンクション機能停止 001：定量計量機能 002：チェッカ機能 003：ランク選別機能 004：計数機能</p> </div> <p>設定完了後、 を押ししてください。 設定値が記憶されます。</p>	 <p>※  を押すと、画面はパラメータ番号2に替わります。</p>
③	<p>(003：ランク選別機能を選択した場合のみ)</p> <p>再び  を押して、パラメータ番号を8まで移動させ、 を押してランク選別タイプを選択します。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>000：加算式ランク選別機能 001：減算式ランク選別機能</p> </div> <p>設定完了後、 を押ししてください。 設定値が記憶されます。</p>	 <p>※  を押すと、画面はパラメータ番号9もしくは10に替わります。</p>
④	<p>電源が切れるまで  を押し続けてください。</p> <p>電源がオフし、マルチファンクション機能の変更が完了となります。</p>	

6-2. 品種データを登録する

I. 定量計量機能

例) 品種番号 3 を選択し、ターゲット質量値を 100kg、許容質量値 15kg に設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号 01 を「001」に設定しておいてください。	
①	電源 ON 後に ON/OFF を押してください。 定量計量を示す「PAC」が表示され、下二桁に品種番号が表示されます。 ※初回時は品種番号 1 が表示され、それ以降は前回作業した品種番号が表示されます。	
②	品種番号を「3」に設定してください。  : 品種番号を「+1」します  : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、 設定 を押してください。	
③	ターゲット質量値を「100 kg」に設定してください。  : 設定質量値の桁を右へ移動します  : 設定質量値を「+1」します  : 設定質量値を「-1」します 質量値設定後、 設定 を押してください。	
④	許容質量値を「15 kg」に設定してください。  : 設定質量値の桁を右へ移動します  : 設定質量値を「+1」します  : 設定質量値を「-1」します 質量値設定後、 設定 を押してください。	
⑤	品種番号 3 に設定したデータが登録され、設定完了です。 定量計量機能を使った作業を行うことができます。 ※実際の作業については P.27 をご覧ください。	

II. チェッカ機能

例) 品種番号 2 を選択し、100kg から 110kg を適量範囲に設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号 01 を「002」に設定しておいてください。	
①	電源 ON 後に ON OFF を押してください。 チェッカ計量を示す「CHK」が表示され、下二桁に品種番号が表示されます。 ※初回時は品種番号 1 が表示され、それ以降は前回作業した品種番号が表示されます。	
②	品種番号を「2」に設定してください。 : 品種番号を「+1」します : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、 設定 を押してください。	
③	適量範囲の下限値を「100kg」に設定してください。 : 下限値の桁を右へ移動します : 下限値を「+1」します : 下限値を「-1」します 下限値設定後、 設定 を押してください。	
④	適量範囲の上限値を「110kg」に設定してください。 : 上限値の桁を右へ移動します : 上限値を「+1」します : 上限値を「-1」します 上限値設定後、 設定 を押してください。	
⑤	品種番号 2 に設定したデータが登録され、設定完了です。 チェッカ機能を使った作業を行うことができます。 ※実際の作業については P.28 をご覧ください。	

Ⅲ. ランク選別機能

ランク選別時は通常の日量よりも細かい目量で設定することができます（P41「ひょう量系列」ご参照）。ただし、最小設定値は4目量となりますので、ランク1は4目量以上の値を設定してください。通常の日量で設定したい場合は、ユーザパラメータ#20を0に設定してください。

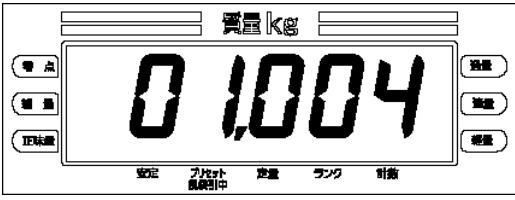
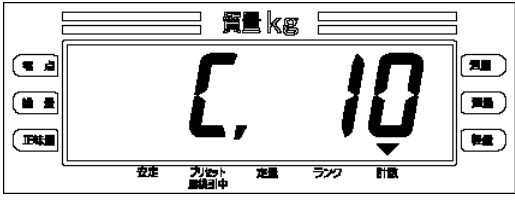


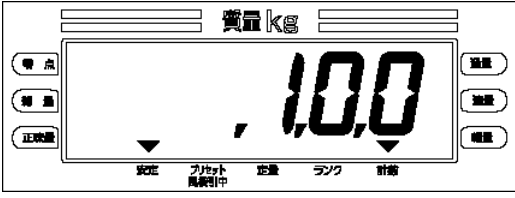

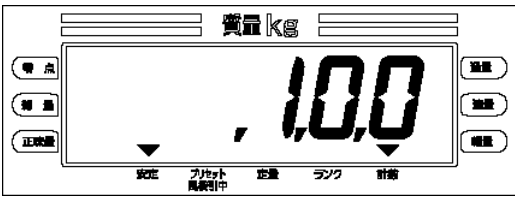
例) 品種番号5を選択し、ランク1を10kg以上20kg未満、ランク2を20kg以上30kg未満に設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「003」に設定しておいてください。	
①	電源 ON 後に  を押してください。 ランク選別計量を示す「RNK」が表示され、下二桁に品種番号が表示されます。 ※初回時は品種番号1が表示され、それ以降は前回作業した品種番号が表示されます。	
②	品種番号を「5」に設定してください。  : 品種番号を「+1」します  : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、  を押してください。 ランク1を選択する画面に移ります。	
③	 を押して、ランク1の下限值設定画面に移ってください。	
④	ランク1の下限値を「10kg」に設定してください。  : 下限値の桁を右へ移動します  : 下限値を「+1」します  : 下限値を「-1」します 設定後、  を押してください。 ランク2を選択する画面に移ります。 ※ランク1で設定した下限値よりも少ない重量の場合、軽量ランク外を示す“_ _”が表示されます。 注) ランク1は4目量以上の値を設定してください。 2つ以上のランクを設定しないと、品物のランクは表示されません。	

⑤	<p>設定 を押して、ランク 2 の下限値設定画面に移ってください。</p>	
⑥	<p>ランク 2 の下限値を「20kg」に設定してください。</p> <p>零点 : 下限値の桁を右へ移動します 風袋 : 下限値を「+1」します * : 下限値を「-1」します</p> <p>設定後、設定 を押してください。</p> <p>次のランクを選択する画面に移ります。</p> <p>※ 零点 を押しながら 設定 を押すと、前の設定値の選択画面（この場合はランク 1）に戻ります。</p>	
⑦	<p>設定が完了した場合、品種番号表示中に ON/OFF を押してください。</p> <p>それまで設定したデータが登録され、ランク選別機能を使った作業を行うことができます。</p> <p>※最終ランクまで設定せずに設定を完了した場合、最後に設定したランクは存在しません。例えば、ランク 1 を 10kg、ランク 2 を 20kg として設定を完了した場合、ランク 2 は存在せず、ランク 1 の範囲が 10kg 以上 20kg 未満となり、20kg 以上はランク外となります。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
⑧	<p>「End」は最終ランクの設定を意味します。</p> <p>最終ランクは過量ランク外の下限値を設定します。</p> <p>設定 を押して、過量ランク外の下限値設定画面に移ってください。</p>	
⑧	<p>過量ランク外の下限値を「30kg」に設定してください。</p> <p>零点 : 下限値の桁を右へ移動します 風袋 : 下限値を「+1」します * : 下限値を「-1」します</p> <p>設定後、設定 を押してください。</p>	
⑨	<p>品種番号 5 に設定したデータが登録され、設定完了です。</p> <p>ランク選別機能を使った作業を行うことができます。</p> <p>※実際の作業については P.29 をご覧ください。</p>	

IV. 計数機能







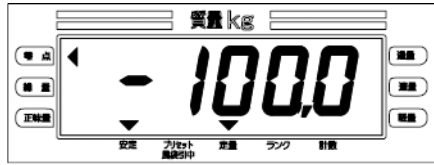
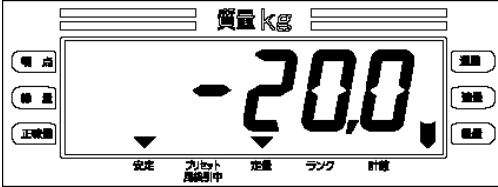
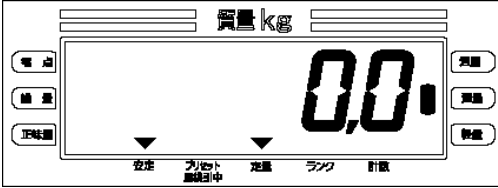
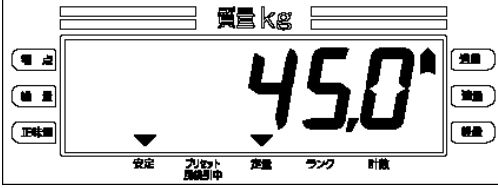



例) サンプル数を 100 個で設定する場合

	操作説明	表示内容
	<p>品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「004」に設定しておいてください。</p>	
①	<p>電源 ON 後に ON OFF を押してください。 サンプル数を設定する画面に移ります。</p>	
②	<p>サンプル数を「100」に設定してください。</p> <p> : サンプル数 10⇒20⇒50⇒100⇒200  : サンプル数 200⇒100⇒50⇒20⇒10</p> <p>サンプル数設定後、設定 を押してください。 設定したサンプル数を計量する画面に移ります。</p>	
③	<p>設定した数量分の品物を載せてください。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
④	<p>設定 を押してください。 載せた品物と設定されたサンプル個数により単重が計算され、設定完了です。 計数機能を使った作業を行うことができます。 ※実際の作業についてはP.31 をご覧ください。</p>	

6-3. 品種データを呼び出し作業を行う







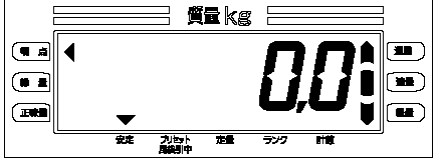
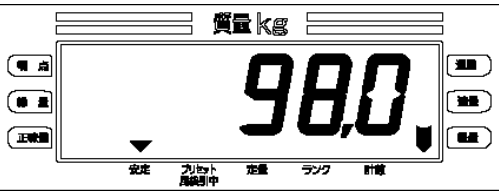
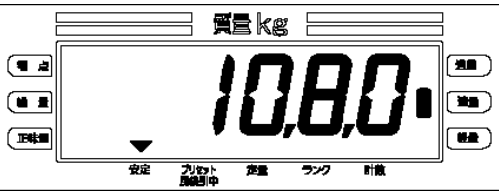

I. 定量計量機能

例) ターゲット質量値を 100kg、許容質量値 15kg としして作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
①	<p>通常計量中に  を押し、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、定量計量機能による作業を開始することができます。</p> <p>① 前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、  を押し、 と  で品種番号を設定して、再び  を押してください。 設定した品種番号にて作業を開始することができます。</p>	 ↓ 
②	<p>はかりに品物を載せていきます。 ターゲット質量値に満たない場合、軽量の判定用バーが点灯します。</p> <p>例) ターゲット質量値 100kg で 80kg まで品物を載せた場合、「-20kg」と表示します。</p>	
③	<p>ターゲット質量値まで品物を載せると、0.0 と表示し、適量の判定用バーが点灯します。</p>	
④	<p>ターゲット質量値を超えた場合、過量の判定用バーが点灯します。</p> <p>例) ターゲット質量値 10kg、許容質量値 15kg で 145kg まで品物を載せた場合、「45 kg」と表示します。</p>	
	<p>(質量表示に戻す場合) はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから  を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。</p> <p>※もう一度  を押し、定量計量機能に戻ります。</p>	

II. チェッカ機能

例) 適量範囲を 100kg～110kg として作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
①	<p>通常計量中に  を押すと、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、チェッカ機能による作業を開始することができます。</p> <p>前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、  を押し、 と  で品種番号を設定して、 再び  を押してください。 設定した品種番号にて作業を開始することができます。</p>	 ↓ 
②	<p>はかりに品物を載せていきます。 ターゲット質量値に満たない場合（この場合は 100kg 未満）、軽量の判定用バーが点灯します。</p>	
③	<p>ターゲット質量値の場合、適量の判定用バーが点灯します。</p>	
④	<p>ターゲット質量値を超えた場合（この場合は 110kg 以上）、過量の判定用バーが点灯します。</p>	
	<p>(質量表示に戻す場合) はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから  を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。</p> <p>※もう一度  を押すと、チェッカ機能に戻ります。</p>	

Ⅲ. ランク選別機能／減算式ランク選別計量

例) ランク 1 を 10kg 以上 20kg 未満、ランク 2 を 20kg 以上 30kg 未満として作業をおこなう場合

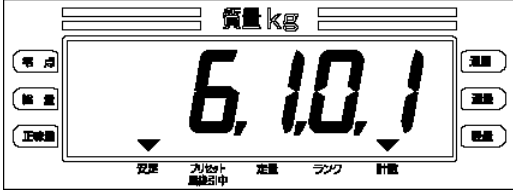


	操作説明	表示内容
	<p>あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号 08 を「001」に設定しておいてください。</p>	
①	<p>通常計量中に  を押すと、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、ランク選別機能による作業を開始することができます。</p> <p>前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、  を押し、 と  で品種番号を設定して、 再び  を押してください。 設定した品種番号にて作業を開始することができます。</p>	 
②	<p>はかりにすべての品物を載せ、安定後、計量物の中から品物を取ります。 品物の質量ランク番号で表示します。</p> <p>例) ランク 2 の範囲が 20kg 以上 30kg 未満で質量が 25kg の品物を取り除いた場合、「02」と表示します。</p>	
③	<p>品物の質量が設定ランクよりも軽い場合（この場合は 10kg 未満）、アンダーバーが表示され、ランク表示されません。</p>	
④	<p>品物の質量が設定ランクよりも重い場合（この場合は 30kg 以上）、オーバーバーが表示され、ランク表示されません。</p>	

Ⅲ. ランク選別機能／加算式ランク選別計量

例) ランク 1 を 10kg 以上 20kg 未満、ランク 2 を 20kg 以上 30kg 未満として作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
	<p>あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号 08 を「000」に設定しておいてください。</p>	
①	<p>通常計量中に  を押すと、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、ランク選別機能による作業を開始することができます。</p> <p>前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、  を押し、 と  で品種番号を設定して、再び  を押してください。 設定した品種番号にて作業を開始することができます。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
②	<p>はかりに品物を載せます。 品物の質量ランク番号で表示します。</p> <p>例) ランク 2 の範囲が 20kg 以上 30kg 未満で質量が 25kg の品物を載せた場合、「02」と表示します。</p>	
③	<p>品物の質量が設定ランクよりも軽い場合（この場合は 10kg 未満）、アンダーバーが表示され、ランク表示されません。</p>	
④	<p>品物の質量が設定ランクよりも重い場合（この場合は 30kg 以上）、オーバーバーが表示され、ランク表示されません。</p>	
	<p>(質量表示に戻す場合) はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから  を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。</p> <p>※もう一度  を押すと、ランク選別機能に戻ります。</p>	

II. 計数機能

	操作説明	表示内容
①	<p>通常計量中に  を押すと、前回設定したデータが呼び出され、計数機能による作業を開始することができます。</p>	 <p>The image shows two stages of the scale's display. The top stage shows the scale in mass mode with '0.0' displayed. The bottom stage shows the scale in counting mode with '0' displayed. A downward arrow indicates the transition between the two states.</p>
②	<p>品物を載せてください。</p> <p>計数機能が開始され、載せた品物の質量と単重から個数を求めて表示します。</p> <p>例) 個数が 6101 個の場合。</p>	 <p>The image shows the scale display in counting mode with '6,10.1' displayed, representing 6101 units.</p>
	<p>(質量表示に戻す場合)</p> <p>はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから  を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。</p> <p>※もう一度  を押すと、計数機能に戻ります。</p>	 <p>The image shows the scale display in mass mode with '0.0' displayed.</p>

第7章 使用地区補正と分銅校正について

7-1. 使用地区補正について

DP-6101U を初めてご使用になる場合、使用地域別に重力加速度を補正する必要があります。補正を行わなかった場合、正しい計量ができない場合がありますので、必ず下記の「使用地域別の重力加速度補正について」をよくお読みいただき、重力加速度補正を行ってから計量を始めてください。

7-2. 使用地区補正用のユーザパラメータについて

DP-6101U には、使用地区補正およびユーザによるスパン調整が可能です。ユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定してご使用ください。

ユーザパラメータ表

番号	名称	設定値：機能説明
#09	地区補正／重力加速度	000 : 地区補正／重力補正しない 001～029 : 設定禁止 030～210 : (重力加速度(m/s)－9.7600)×10000÷5＋オフセット分(30) 設定範囲 : 9.7600～9.8500m/s ² 最小設定単位 ; 0.0005 m/s ²

ユーザパラメータの説明

【番号#09】地区補正／重力加速度

DP-6101U には、使用地区補正機能が搭載されています。パラメータ番号#09 の地区補正／重力加速度をご使用地域に応じた設定値に変更してください。

7-3. 使用地域別の重力加速度補正について

使用地域別に重力加速度を補正する場合は、以下の方法で補正をおこなってください。
使用地域別の重力加速度については使用地域別の設定値を参照してください。

- ・次回使用するときからは使用地域別の重力加速度補正は必要ありませんので、電源を入れてそのままご使用ください。
- ・一度重力加速度補正を行ったばかりを設定値が異なる地域で使用する場合、再度使用地域に対応した重力加速度の補正が必要になります。

使用地域別の設定値

地域名	都道府県	重力加速度の範囲 (m/s ²)	設定値
道北・道東地方 (十勝地方を除く)	道北地方(宗谷・上川・留萌) 道東地方(網走・根室・釧路)	9.804~9.807	121
道央・道南・十勝地方	道央(石狩・後志・空知) 道南(檜山・胆振・日高・渡島) 十勝地方	9.803~9.806	119
東北地方	青森県、岩手県	9.801~9.804	115
	宮城県、秋田県	9.800~9.803	113
	山形県、宮城県	9.799~9.802	111
	福島県	9.798~9.801	109
関東甲信越地方	新潟県、茨城県	9.798~9.801	109
	栃木県	9.797~9.800	107
	千葉県、神奈川県、山梨県、群馬県、 埼玉県、東京都 (八丈支庁・小笠原支庁を除く)	9.796~9.799	105
	長野県	9.795~9.798	103
	東京都(八丈支庁・小笠原支庁に限る)	9.794~9.796	100
北陸地方	福井県、富山県、石川県	9.797~9.800	107
東海・近畿・中国地方	静岡県、岐阜県、愛知県、三重県 (東海4県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、 京都府、兵庫県(近畿2府4県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、 島根県(中国5県)	9.796~9.799	105
四国地方	香川県、愛媛県、徳島県、高知県	9.795~9.797	102
九州地方	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、 宮崎県、大分県、 鹿児島県(薩摩・大隅地方に限る)	9.794~9.797	101
	鹿児島県(薩摩・大隅地方を除く)	9.791~9.794	95
沖縄地方	沖縄県	9.789~9.792	91

上記の内容についてご不明な点がございましたら、弊社にお問い合わせください。

参考：国土地理院のホームページ (<http://www.gsi.go.jp>) に、地域別の重力加速度について説明がありますのでご参照ください。

使用地域別の補正例

例) 福井県・富山県・石川県（北陸地方）ではかりを使用する場合の補正方法について説明します。
 (パラメータ番号「09」の設定値を 105 から 107 に変更することで補正します。)

	操作説明	表示内容
①	 を押しながらか  を押してください。 ユーザパラメータ設定 画面に移ります。	
②	 を押して、パラメータ番号を9まで移動させてください。	
③	設定値「107」に変更してください。  : 設定値を「+1」します  : 設定値を「-1」します 設定後、  を押してください。 ※画面が次のパラメータ番号に替わります。	
④	電源が切れるまで  を押し続けてください。 電源がオフします。 以上で使用地域の設定値変更が完了です。	

7-4. 分銅校正方法について

DP-6101U は、お客様自身による分銅校正（使用前の校正）が可能です。

分銅校正を行わなかった場合、正しい計量が出来ない場合がありますので、定期的に分銅校正を行うことをおすすめします。また、分銅校正を行う場合、「2級基準分銅」以上の精度の分銅をご用意のうえ、下記の手順にしたがって分銅校正を行ってください。

※ 校正を行うために使用する分銅は、ひょう量の半分とひょう量分の分銅をご用意してください。

	操作説明	表示内容
①	<p> を押しながら  を押してください。</p> <p>ユーザパラメータ設定 画面に移ります。</p>	
②	<p> を押しながら  を押してください。</p> <p>分銅校正画面に移ります。</p> <p>載台の上にも何も載っていないことを確認してから、  を押します。</p> <p>※校正を中止する場合は  を押し続けてください。 通常モードに戻ります。</p>	
③	<p>載台の中央にひょう量の半分の分銅を載せ、  を押します。</p>	
④	<p>載台の中央にひょう量の（600kg）の分銅を載せ、  を押します。</p>	
⑤	<p>以上で分銅校正は完了です。完了後、質量表示に戻りますので、再度、分銅を載せ、分銅の質量と表示が合っているかを確認してください。</p>	

注意) 分銅校正は必要な場合のみ行ってください。分銅校正をむやみに行うと、はかりの性能を損なう恐れがあります。

第8章 オプションについて

8-1. オプションについて

DP-6101U には、次のオプションを準備しています。

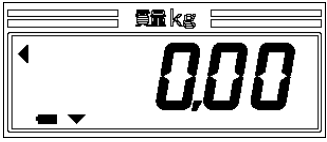
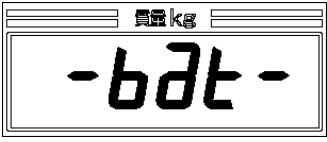

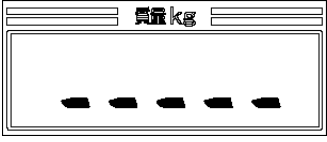
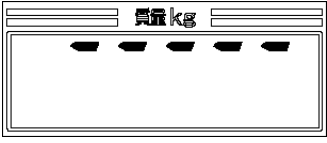
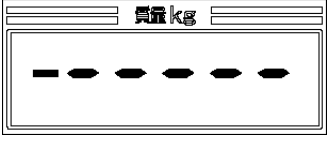


オプションに関するお問い合わせは、ご購入された販売店までご連絡願います。

	オプション名	機能説明
①	専用 AC アダプタ	AC 電源 (100V) から、はかりへの電力供給ができます。
②	無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
③	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタと接続し、計量データを印字することができます。
④	USB メモリ (工場出荷オプション)	USB メモリを介して、計量データを CSV 形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
⑤	ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタ (はかりと一体型) と接続し、計量データを印字することができます。
⑥	リレー接点出力 (工場出荷オプション)	リレー接点出力とお客様所有の外部機器を接続し、外部機器より軽量・適量・過量を判別することができます。
⑦	RS232C 出力 (工場出荷オプション)	RS232C 出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。
⑧	USB 出力 (工場出荷オプション)	USB 出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。
⑨	音声ランク出力ユニット (工場出荷オプション)	ランク選別機能使用時、専用音声ユニットを利用して、音声案内にて各ランクを識別することができます。
⑩	マトリクス組合せ機能 (工場出荷オプション)	ランク選別機能使用時の質量選別表示機能を用いた簡易組合せ機能で、判別した複数の重い品物や軽い品物を組合せて合計質量の平均化を図ることができます。

第9章 その他


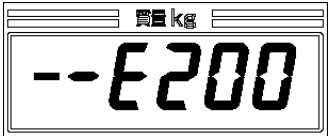


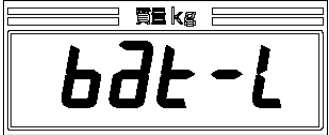


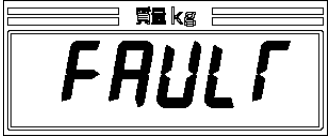
9-1. 表示エラーについて

下記のような表示が出たらエラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
<p>電池残量少</p> 	乾電池の残量が少なくなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜたりして使用しないでください。
<p>電池切れ</p> 	乾電池の残量が無くなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜたりして使用しないでください。
<p>電圧低下</p> 	AC アダプタの電圧が大きく低下しています。	AC 電圧が低くなっています。別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が-5目量未満になっている場合に表示します。	零点リセットキーを押してください。また載台カバーを取り外した場合は、再度、載せてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が+6目量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。
<p>質量計量不能</p> 	質量を検出する部分に異常があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>質量計量不能</p> 	重い物を載せたまま電源オンした場合に表示することがあります。	載皿に何も載せずに電源をオンしてください。
<p>質量計量不能</p> 	はかり本体と載皿の隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。	物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載皿に触れていないことを確認してから零点リセットキーを押してください。

表示内容	原因	対処方法
質量計量不能 	はかりの使用時、重たい計量物を載せて零点リセットキーを押した場合に表示することがあります。	零点リセットできる範囲を超えています。載せた計量物を取り除いて零点リセットキーを押してください。
質量計量不能 	載皿に何か載せたままで電源オンし、その後取り除いてキーを押した場合に表示することがあります。	載皿に何も載せずに電源をオンしてください。
データ蓄積件数のエラー 	蓄積データがメモリ容量を超えています。	蓄積されているデータを送信し、蓄積データをクリアしてください。
プリンタエラー 	ロール紙がセットされていないか、プリンタの蓋が開いている可能性があります。	ロール紙がセットされていることを確認し、プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。
通信時の異常 	通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。	左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。 このエラーを一時的に解除したい場合は、  を押し続けてください。 電源をオフするまでエラーが解除され、計量が可能となります。
データ蓄積件数の警告 	USB メモリに送信するための蓄積データがメモリ容量の90%を超えています。	蓄積されているデータを送信し、蓄積データをクリアしてください。
加算蓄積件数のエラー 	加算されている質量、または加算回数がメモリ容量を超えています。	合計質量及び合計回数を確認した上で、合計値をリセットしてください。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
スパン調整エラー 	スパン調整時に使用した分銅が質量値と異なっている可能性があります。	使用する分銅を確認し、再度、スパン調整を行ってください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
Bluetooth 通信時の異常 	Bluetooth 用通信プログラムソフトまたは無線プリンタが起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。	左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。
USB 回路の異常 	USB 回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
プリンタ充電時間の超過 	ジャーナルプリンタへの充電時間が 10 秒を超えた場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタエラー 	無線プリンタのバッテリー残量がなくなった場合に表示します。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
プリンタエラー 	無線プリンタからの応答がなかった場合に表示されます。	はかりと無線プリンタの電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタエラー 	無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。	プリンタの電源をオフし、十分に時間を空けてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
設定値の異常 	マルチファンクションの設定中に異常な値が入力されています。	電源 ON/OFF キーを押して、もう一度、設定をやり直してください。

9-2. 仕様書

■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 (型式) DP-6101
2. 計量方式 電気抵抗線式
3. 載台寸法 W920mm×D1200mm
4. ひょう量系列

□DP-6101U (無検定品)







ひょう量	目 量	最小測定量	最大減算式風袋量	ランク選別時詳細設定目量
600kg	0.2kg (0.5kg)	4kg	600kg	0.02kg
1000kg	0.5kg (1kg)	10kg	1000kg	0.05kg
1500kg	0.5kg (1kg)	10kg	1500kg	0.05kg
2000kg	1kg (2kg)	20kg	2000kg	0.05kg

※目量のカッコ内は保証精度目量となり、保証精度 1/1000～1/1500 となります。

5. 表示部

表示管	液晶表示管 (7セグメントタイプ)		
数字サイズ	メイン表示部	: W20mm×H38mm	
表示内容	質量表示	: 最大5桁	
	乾電池残量表示 (LOW)	: 電池残量少サイン	
	零点サイン (◀)	: 零点中に点灯	
	総量サイン (◀)	: 風袋引き中の総量表示時に点灯	
	正味量サイン (◀)	: 風袋引き中に点灯、	
	プリセット風袋引きサイン (▼)	: プリセット風袋引き中に点灯	
	安定サイン (▼)	: はかりが安定しているときに点灯	
	定量計量機能サイン (▼)	: 定量計量機能使用中に点灯	
	ランク選別機能サイン (▼)	: ランク選別機能使用中に点灯	
	計数機能サイン (▼)	: 計数機能使用中に点灯	
	過量サイン (▲)	: マルチファンクション機能使用時に点灯	
適量サイン (■)	: マルチファンクション機能使用時に点灯		
軽量サイン (▼)	: マルチファンクション機能使用時に点灯		

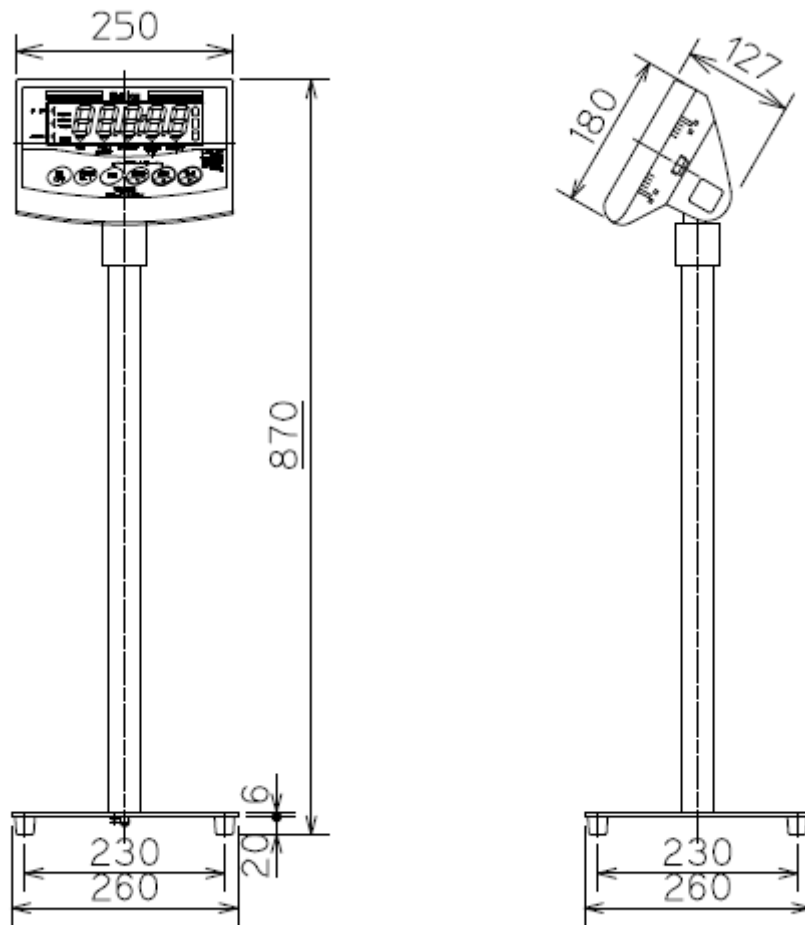
6. 操作部

	: 電源オン・オフキー、マルチファンクション設定キー
	: 零点リセットキー、設定値入力キー
	: 風袋引きキー、設定値入力キー
	: アスターキー、設定値入力キー
	: 設定値入力キー、データ送信キー (オプション時)
	: 総量・正味量切り替えモードキー

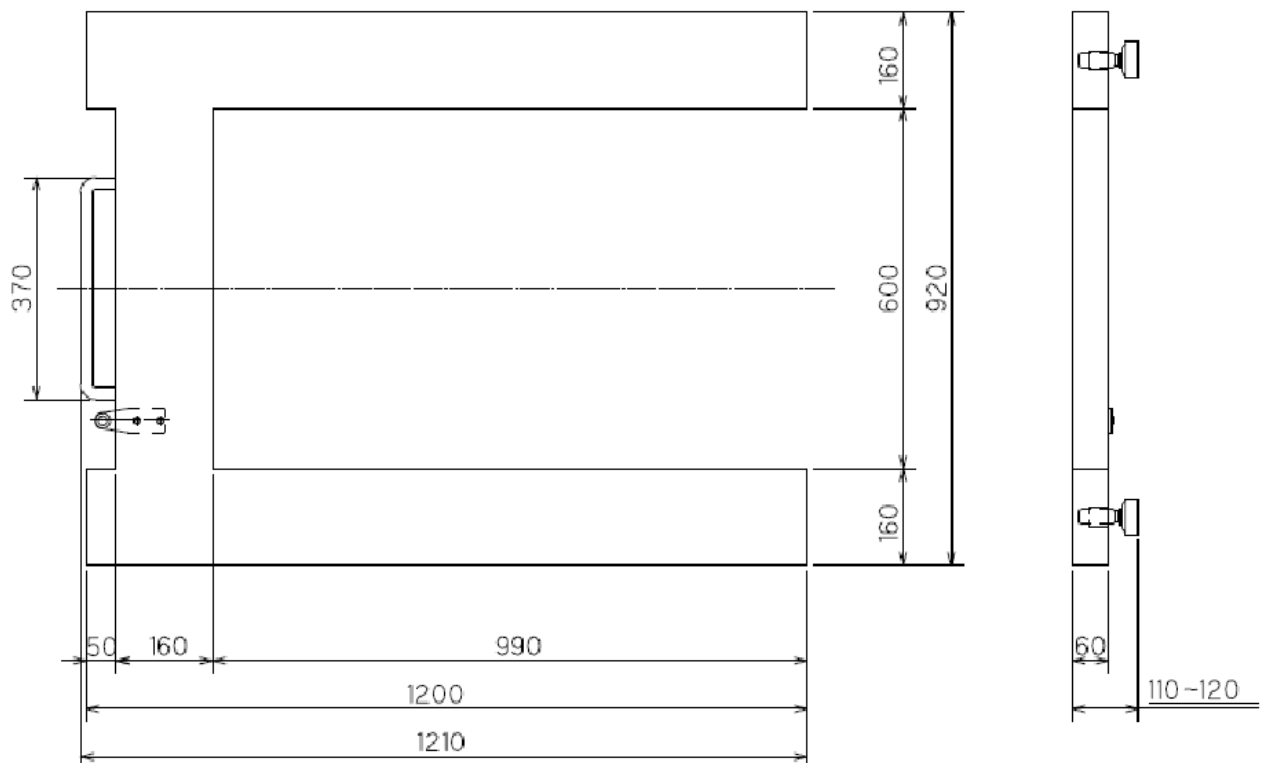
7. 機能
- 零点リセット 零点のずれをリセットします
 - 風袋引き機能 ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます
 - プリセット風袋引き機能 設定した数値の風袋量を引きます
 - 総量・正味量切り替え機能 風袋引中に表示を総量または正味量に切り替えます
 - オートオフ機能 乾電池使用時に安定マークが点灯した状態で設定時間が過ぎると、自動的に電源がオフします
 - マルチファンクション機能 定量計量機能、チェッカ機能、ランク選別機能（加算式・減算式）、計数機能の4つの機能の総称で、よりスピーディーで正確な計量作業をサポートします
8. 外観
- 寸法 : (指示計部) W260mm×D260mm×H870mm
(計量部) W920mm×D1210mm×H110~120mm
 - 自重 : 指示計部 約 6kg (乾電池込み)、計量部 約 47kg
9. 防塵・防水保護 指示計部/IPX2 準拠
10. 電源 乾電池 (単一乾電池×4 本付属) あるいは AC アダプタ (オプション)
- 定格電圧 : DC6V
 - 消費電力 : 0.39W
11. 使用条件 使用温度範囲 : -10℃ ~ +40℃
使用湿度範囲 : 30% ~ 85% R.H. (結露無きこと)
12. オプション
- 専用 AC アダプタ
 - 無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)
 - 無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)
 - USB メモリ (工場出荷オプション)
 - ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)
 - リレー接点出力 (工場出荷オプション)
 - RS232C 出力 (工場出荷オプション)
 - USB 出力 (工場出荷オプション)
 - 音声ランク出力ユニット (工場出荷オプション)
 - マトリクス組合せ機能 (工場出荷オプション)

9-3. 外觀寸法図

(指示計部)



(計量部)



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688 兵庫県明石市菜園場町5番22号	TEL. 078-918-6540
東日本支店	〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL. 03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL. 052-238-5731
千葉営業所	〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	TEL. 043-214-3920
九州営業所	〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL. 092-471-1921

改訂第一版